

|           |        |                |              |      |
|-----------|--------|----------------|--------------|------|
| 教科<br>科目名 | SSH    | 単位数(週あたりの授業時数) |              | 1 単位 |
|           | プレ課題研究 | 履修学年(類型)       |              | 1 学年 |
|           |        | 教科書名(出版社名)     | 理数探究基礎(数研出版) |      |

### ●学習到達目標

|  |
|--|
|  |
|--|

### ●学習計画

| 学期 | 月   | 単元名               | 学習内容   |
|----|-----|-------------------|--|
| 2  | 9月  | オリエンテーション         | 1年生で行うプレ課題研究の概要を理解し、1年間の見通しを持つとともに、課題研究への興味・関心を高める。  |
|    |     | ミニ課題研究            | 4種類のテーマから1つ選び、2年生で行う研究を6時間に縮めたミニ課題研究を行い、科学の楽しさを体験する。 |
|    | 10月 | アイデア抽出トレーニング      | テーマ設定の手法を学び、実際にテーマ設定を行う練習をする。                        |
|    | 11月 | 研究の手法を学ぶ          | 研究の手法に関する講義を受け、それぞれの課題研究に適した手法を知ることができる。             |
|    | 12月 | 研究テーマ設定<br>研究計画立案 | 研究の計画立案をする事により、先を見通す力をつけることができる。                     |
| 3  | 1月  | ポスター作成            | 研究テーマや研究計画をポスターにまとめることができる。                          |
|    | 2月  | 研究計画発表会           | ポスターにまとめた研究テーマや研究計画を他者に説明することができる。                   |
|    | 3月  | 研究計画のまとめ          | 発表会で得た助言をもとに、研究計画の修正を行うとともに、次年度の準備をすることができる。         |

### ●観点別評価

| 3観点   | 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度           |
|-------|--|---|-------------------------|
| A     | 自然や社会の様々な事象に関わり、具体的に検証可能な課題を設定する必要性について理解し、そのために必要な視点や配慮すべき点についても理解している。 | 自分たちの課題が具体的に検証可能な課題であり、安全面・倫理面などの注意点に配慮できているか考え、必要に応じて課題を見直すことができる。 | 主体的・積極的・協働的に取り組む事が出来る。  |
| B     | 自然や社会の様々な事象に関わり、具体的に検証可能な課題を設定する必要性について理解している。                           | 自分たちの課題が具体的に検証可能な課題であり、安全面・倫理面などの注意点に配慮できているか考えることができる。             | 自主的・協働的に取り組む事ができる。      |
| C     | 自然や社会の様々な事象に関わり、具体的に検証可能な課題を設定する必要性について理解できていない。                         | 自分たちの課題が具体的に検証可能な課題であり、安全面・倫理面などの注意点に配慮できているか考えることができていない。          | 自主的・協働的に取り組めない          |
| 評価方法  | 授業・実験に取り組む姿勢<br>班活動での取組  | 授業・実験に取り組む姿勢<br>班活動での取組   | 授業・実験に取り組む姿勢<br>班活動での取組 |
| 評価の重み | $\alpha=0.3$   | $\beta=0.3$   | $\gamma=0.4$            |